

地方大学・地域産業創生事業における取組状況について

1. 事業概要

波長ごとに様々な特徴、応用分野を有する「次世代の光」を活用し、「研究開発、応用製品の事業化」と「光応用専門人材の育成」を推進することにより、魅力ある大学づくりと、光関連産業の振興・雇用創出を図る（事業期間：平成30年度～令和9年度）。

2. 事業の進捗

(1) 研究開発・事業化

徳島大学「ポストLEDフォトンクス研究所（pLED）」において、次世代光に関する先端的研究や、医療と光工学の融合研究を実施

研究テーマは、定期的に外部専門家等からの市場性、事業性を軸にした評価を元の方針決定、推進

研究分野	光源開発	応用製品等の開発
深紫外光	高性能化の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス殺菌技術開発 ・ドアノブ自動殺菌装置、空気清浄機 等 
赤外光	実用光源の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・Beyond 5G通信技術への応用研究 ・呼気による健康診断技術、 ・包装容器異物検査、公共インフラの非破壊検査等の装置開発
テラヘルツ光		
医光／医工融合	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなガン診断・低負担治療法 等
機能性LED・レーザー（LD）技術	—	<ul style="list-style-type: none"> ・体内機能調整照明・除菌照明 ・水耕栽培用高機能照明 ・フェムト秒レーザー高度システム開発 等

(2) 光応用専門人材の育成

①徳島大学

・テクニオンーイスラエル工科大学との学術交流協定によるノーベル化学賞受賞者の海外特別講演会等を実施(R3.10月, 12月, R4.3月)

*その他、令和5年4月からの特例的定員増（30名）の実現により、理工学部「医光／医工融合プログラム」新設

②阿南工業高等専門学校

・企業技術者向けリカレント教育推進による製品開発等を加速

3. 今後の予定

- ・「オール光型 テラヘルツ通信（Beyond 5G）」、「超高感度 赤外センサー」の重点2テーマに対し、事業化の加速、拡大を目指す。
- ・産学官連携体制を強化し、県内企業への持続的な人材育成及び技術支援を行う。